

第 151 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2003 年 11 月 11 日 (火) 8:00 P M ~ 10:15 P M

開催場所 愛知県愛知郡長久手町 (株)ラック 2 F 会議室

《議題》

前回議事録の確認

部会・委員会報告

《議事》

鈴木運営委員長の挨拶に続き、嶽下副運営委員長を議長として議事進行が行われた。

前回議事録の確認

- ・第 150 回運営委員会議事録は一部修正し、正式議事録として認められた。

部会・委員会報告

【ジムカーナ部会】

- ・ J A F カップジムカーナ(イオックスアローザ)の報告が行われた。
競技も問題なく、T V ・新聞にも大きく取り上げられ J A F カップらしく華やかに行われたが、ギャラリーが少なかったのが残念であった。

【ダートトライアル部会】

- ・ 11 月 2 日に部会を行った。
- ・ M S day のクラス別表彰対象者数を決めた。計 39 名
N 1 ・ S 1 ・ S 2 ・ D ・ L クラス各 3 名 5 クラス 15 名
N 2 ・ N 3 ・ N 4 ・ S 3 クラス各 6 名 4 クラス 24 名
- ・選手権戦申し合わせ事項の見直しを行った。
- ・選手権規定を作成した。次回運営委員会に提出予定。
- ・東海シリーズから、部会派遣となっている審査委員長の R 項を下げてほしいとの要望があった。
- ・広島・タカタで行われた J M R C 全国オールスターダートトライアルの地区対抗戦は J M R C 中部が優勝した。
- ・ 11 月 22 ・ 23 日に開催される西日本フェスティバルの進捗状況の報告が行われた。
- ・ J A F カップダートトライアル(丸和)の報告が行われた。

参加 107 台、出走 106 台。

オーガナイザーの運営はすばらしかったが、降雨のためかギャラリーも少なく、参加台数も多くなく、完全に参加型の競技会になってしまったようで、今ひとつ盛り上がりなかったように感じた。

【ラリー部会】

- ・ 10 月 19 日に部会を行った。
- ・ M S day のシリーズおよびクラス別表彰対象者数を決めた。計 24 名。
ターマック 2 位まで 4 名 ターマック 1 位 2 名
チャンピオン A クラス 0 名 B クラス 6 位まで 12 名 C クラス 3 位まで 6 名
- ・ 審査員グループについては話が固まっていない。
- ・ 選手権戦以外のターマック、クローズド競技会でも公認または登録車両でないと参加することは出来ないのであろうか。
スラロームは公認切れ OK だが、ラリーはだめであろう。

【レース部会】

- ・ レスキュー講習会について 11 月 14 日(金)に会議を行い、募集方法等詳細を決定する。
講習会は 12 月 14 日(日)に鈴鹿サーキットで開催。

【事業企画委員会】(審査委員グループ)

- ・ 報告事項なし。

【総務広報委員会】

- ・ 10 月 30 日に J M R C 全国オールスタージムカーナの反省会をおこなった。
- ・ 2004 年度に向けてのスケジュールをメールの添付ファイルで送りましたので、確認と共に期限までに必要書類は提出していただきたい。
11 月 15 日 決算報告、共通規則、事務局出納明細
12 月 15 日 活動報告、2004 年度部会名簿
- ・ 11 月 20 日にクラブ更新、M S day、走行会についての書類発送予定。
12 月 19 日走行会締め切り、12 月 26 日走行会受理書発送。
- ・ 次回運営委員会 12 月 2 日に運営委員長選挙。
- ・ ハンドブックは 2 月 1 日発行予定。
- ・ 次年度より本格稼働する審査員グループ(スラローム)について、審査員 R 項の集金、配付方法について審議を行った。まず集金方法について決め、配付方法については次回以降とする。
振込手数料は、オーガナイザー負担で J M R C 中部へ振り込む。
振り込み期限は競技会終了後、2 週間以内。

【事務局】

- ・ クローズド競技会共済適用の審議を行い、すべて適用となった。
- ・ 鈴鹿サーキットで行われた J M R C 全国ジムカーナの会計報告が行われ、了承された。
黒字については J M R C 中部の事業収入とする。西日本フェスティバルについては別途審議。

- 今後行われるであろう J M R C 全国オールスターのケータリングサービス費用については、継続審議とする。競技会を盛り上げる意味からケータリングサービスは行いたい。
- ・ジムカーナ部会とダートトライアル部会から提出された交通費不足については、交通費支払いの趣旨から交通費予算の追加支給をする。なお、ダートトライアル部会については詳細資料を提出された後に支給。
 - ・次回 J M R C 全国協議会会議は、北海道で行われる予定で交通費として全国協議会から一律 3 万円が支給される。
北海道で開催される理由は、J M R C 北海道が機能していないことによる。
 - ・全日本ラリーの死亡事故の共同共済支払いについて、不明瞭な部分があるため保留とする。
 - ・幸田サーキットがジムカーナ常設 1 級を取得した。

以上報告 総務広報委員会 熊澤滋樹